

# 令和2年度風倒木被害地の再生モデル業務 受託候補者審査基準

令和2年4月20日決定

本受託候補者審査基準は、提出された提案書等に基づき、提案者の事業実施能力を審査し、受託候補者を決定するための基準を示すものである。

## 1 選定者

京都市の職員により構成する「風倒木被害地の再生モデル業務選定委員会」（以下「選定委員会」という。）において評価し、受託候補者を選定する。

## 2 選定方法

選定委員会において、別表に掲げる評価項目について採点し、最も優れた提案を行った者を受託候補者として選定する。応募者が1者であった場合は、採点結果が一定点数（平均60点）以上であり、かつ、受託候補者として適切と判断された場合、受託候補者として選定する。

## 3 評価項目及び配点

評価項目及び配点については、別表のとおりとする。

## 4 評価点

選定委員会は、別表の各項目について、A～Eの評価を行うものとする。

評価	評価内容
A	極めて良好
B	良好
C	普通
D	やや不十分
E	不十分

## 5 失格の条件

以下に掲げる場合は、失格とする。

- (1) 「本業務の実施体制が十分にあるか」の評価が4点以下である場合
- (2) 提案書等に虚偽の記載があった場合
- (3) 受託希望金額が契約金額の上限を超えている場合
- (4) 提案書等に必要な項目が記載されていない場合

別表 評価項目及び配点

項目	評価内容	配点
企画提案書	本業務の実施体制が十分にあるか ・ 業務の実施に必要な人員及び体制が整っているか ・ 人員には十分な経験と能力が備わっているか	10
	再生モデル施業の実施計画案の内容が適当であるか（計50点） ・ 目標とする森林像の達成に向けた森林再生が期待できるか ・ 植栽する苗木の樹種、数量、植栽方法、苗木の扱いは適正か ・ 効果的な表土流出防止対策であるか ・ 効果的なシカ等の食害防止対策であるか	20 10 10 10
	研修会の内容が適当であるか ・ 森づくりの技術を学べる内容となっているか ・ 参加者の安全に配慮されているか	15
	その他の事項 ・ 創意工夫がなされているなど卓越したアピール点があるか	10
	業務実績	過去の業務実績は豊富か ・ 類似の業務実績が豊富で、ノウハウの蓄積があるか ・ 類似の業務において優れた成果を残しているか
受託希望金額	税込みの見積金額の最低価格を5点とし、比例配分方式により評価 （小数点第2位を四捨五入） ≪委託金額の上限額：X，最低見積金額：Y，評価対象見積金額：Z ≫※X=Y=Zの場合は5点とする。 $Z$ の評価点数 = $5 - (Z - Y) \div (X - Y) \times 5$ ※応募が1者の場合、評価点は3点とする。	5
合計		100

令和2年度風倒木被害地の再生モデル業務受託候補者選定評価表

選定対象： \_\_\_\_\_

評価者： \_\_\_\_\_

評価項目	評価内容		評価点					評価点記入
			A	B	C	D	E	
企画 提案書	本業務の実施体制が十分にあるか		10	8	6	4	2	
	再生モデル 施業の 実施計画 案の内容 が適切 であるか (計50点)	目標とする森林像の達成に向けた森林再生が期待できるか	20	16	12	8	4	
		植栽する苗木の樹種、数量、植栽方法、苗木の扱いは適正か	10	8	6	4	2	
		効果的な表土流出防止対策であるか	10	8	6	4	2	
		効果的なシカ等の食害防止対策であるか	10	8	6	4	2	
	研修会の内容が適切であるか	森づくりの技術を学べる内容となっているか 参加者の安全に配慮されているか	15	12	9	6	3	
	その他の事項	創意工夫がなされているなど卓越したアピール点はあるか	10	8	6	4	2	
業務実績	過去の業務実績は豊富か		10	8	6	4	2	
受託希望金額	税込みの見積金額の最低価格を5点とし、比例配分方式により評価（小数点第2位を四捨五入） ≪ 委託金額の上限額：X，最低見積金額：Y，評価対象見積金額：Z ≫ ※X=Y=Zの場合は5点とする。 $Z$ の評価点数 = $5 - (Z - Y) \div (X - Y) \times 5$ ※応募が1者の場合、評価点は3点とする。							
合計（100点満点）								